

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、
レガシィ アウトバックを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてレガシィ アウトバックに触られるときにぜひご一読ください。

LEGACY OUTBACK

基本操作

各部の名称と使い方

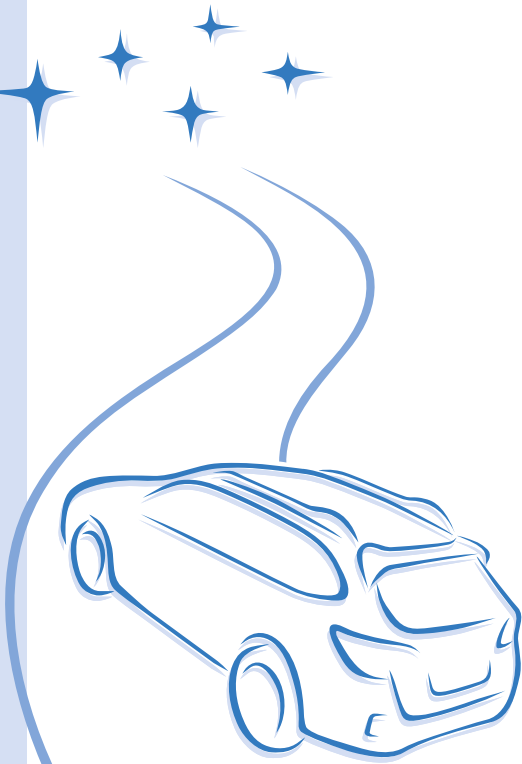
便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



スマートフォン用
アプリでもご覧
いただけます。ダウ
ンロードはこちら



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

1

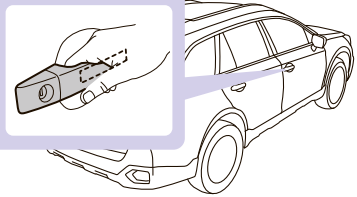
鍵を開ける



を押す。

または、

アクセスキーを
携帯し、ドアハンドル
を握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。
再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も
可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店に
ご相談ください。

詳細は、
P.22「こんなときは」を
ご覧ください。



2

シートを調整する

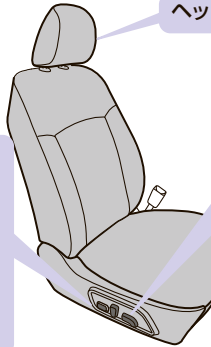
ランバーサポート
(腰部支え調整)

やわらかくなる



硬くなる

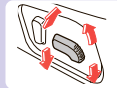
ヘッドレスト調整



スライド調整 (前後の調整)



リクライニング調整
(背もたれの角度調整)



上下・座面前側の高さ調整

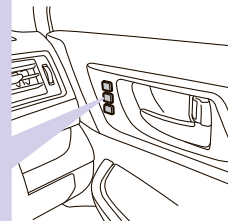
※エンジンがかかっているときに調整してください。

シートポジションメモリー機能 (運転席のみ)

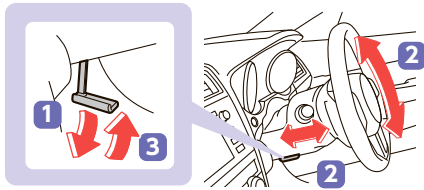
お好みのシート位置を登録、呼び出しできます。「1」または「2」および
アクセスキーごとにシート位置を登録して、呼び出しができます。



詳細は、取扱説明書
【第2章 運転する前に - シート -】
をご覧ください。



3 ハンドルの位置を調整する

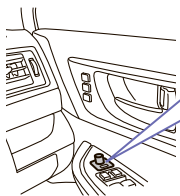


- 1 チルト / テレスコピックレバーを押し下げる。
- 2 ハンドル位置を合わせる。
- 3 チルト / テレスコピックレバーを引き上げる。

※ハンドルが固定されたことを確かめてください。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたはONのときに調整できます。



電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ：「L」または「R」に回して左右を切り替える。

向きを調整する：スイッチを上下左右に動かす。

電動格納式ドアミラー

左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

5 エンジンをつける



ブレーキペダルを
しっかり踏む



プッシュエンジンスイッチを
押す



エンジンが始動



次のようなときは・・・



オレンジ(点滅)

車両の異常が考えられます。
直ちにスバル販売店にご連絡
ください。

緑色(点滅)

ステアリングロックが
解除されていません。

6 セレクトレバーを操作する



マニュアルモード

セレクトレバーを **D** から **M** に動かすとマニュアルモードになります。パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速



1段上のギヤに変速

7 エンジンを止める



車を完全に停止する





セレクトレバーを **P** の位置にする



プッシュエンジンスイッチを押す

確認してください!

セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、スイッチの状態は **ACC** ( に点灯) になり **P** にするまでブザーが鳴ります。車から離れるときは、スイッチの状態が **OFF** () になっているか確かめてください。

電動パーキングブレーキ

駐車するときは、車が動き出さないように**駐車ブレーキ**をかけてください。

かける



解除する



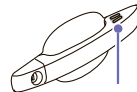
8 鍵を閉める



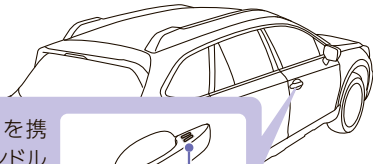
を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのタッチセンサーに触れる。



タッチセンサー



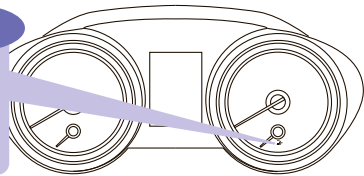
9 給油する

フューエルリッド(燃料給油口)の位置

メーター表示部の燃料計にフューエルリッド(燃料給油口)の位置を示す表示があります。

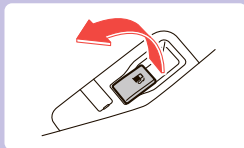


右側



フューエルリッドを開ける

運転席右下のフューエルリッドオープナーレバーを引き上げる。



使用燃料	タンク容量
無鉛レギュラーガソリン	約 60L



詳細は、取扱説明書「第2章 運転する前に」、「第3章 運転するとき」をご覧ください。



X (エックス) モードスイッチ



詳細は P.17「便利な機能」をご覧ください。

停車時または車速約20km/h以下で走行中
押す

SNOW・DIRTモード ⇄ DEEP SNOW・MUD
モード ⇄ OFF の順に切り替わります。

VIEWスイッチ



押す
フロント、サイドのカメラ
映像が表示されます。

詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備
- サイドビューモニター・
フロントビューモニター」
をご覧ください。



シートヒータースイッチ

助手席側

運転席側



AVHスイッチ

AVH(オートビークルホールド)

信号待ちなどの停止時にブレーキペダルから足を
離しても、車両の停止状態を保持する機能です。



押す
AVH機能がONになります。



AVH表示灯(点灯)

プッシュエンジンスイッチ

電源の切り替え (エンジンはかかりません)
ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジン
スイッチを押します。




OFF 消灯 → ACC 橙色(点灯) → ON 橙色(点灯)



電動パーキングブレーキスイッチ



詳細は P.4「基本操作」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

イルミネーション コントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。

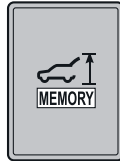
明るくなる



暗くなる

メモリーハイトスイッチ

リヤゲートの開く高さをお好みの位置に設定できます。



SRVD OFFスイッチ



押す

SRVD が作動停止状態になります。



詳細は P.16 「便利な機能」をご覧ください。

パワーリヤゲート運転席スイッチ



解錠している状態で、**長押し**

パワーリヤゲートが自動開閉します。

VDC OFFスイッチ



特殊な状況下において、TCS機能を一時的に解除したほうが、走破性が向上するという場合に使用します。



詳細は P.18 「便利な機能」をご覧ください。

プリクラッシュブレーキOFFスイッチ/ 車線逸脱警報OFFスイッチ



詳細は P.13、14 「便利な機能」をご覧ください。

アイドリングストップOFFスイッチ



押す

アイドリングストップが作動停止状態になります。



詳細は P.19 「便利な機能」をご覧ください。

ワイパー&ウォッシャースイッチ/ヘッドランプウォッシャースイッチ

フロントワイパースイッチ



MIST	手動で作動
OFF	停止
AUTO	雨滴量により自動作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパースイッチ



☒(上側)	連続作動中にウォッシャー液が噴射
HI	連続作動
LO	間欠(低速)作動
OFF	停止
☒(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

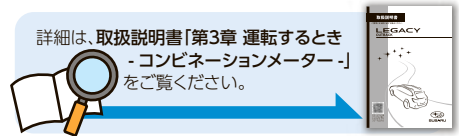
ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが点灯しているとき、1秒以上手前に引く



マルチインフォメーションディスプレイ/


運転経過時間などを表示できます。警報や異常などを検知すると割り込み画面で対処法を表示します。



ステアリングヒータースイッチ



手前に引く
ステアリングに内蔵しているヒーター部分が徐々に温まります。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

操作スイッチ

■操作スイッチ

- ・表示画面の切り替え
- ・各種項目の設定変更
- ・割り込み画面の再表示など



ステアリングスイッチ



詳細は P.10「便利な機能」をご覧ください。

SI-DRIVEスイッチ

使用場面に応じて、走行モードを選択できます。






詳細は P.19「便利な機能」をご覧ください。

ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ



	車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ	 メーター内表示灯
	車幅灯、尾灯、番号表示灯	
AUTO	センサー感知により自動点灯	

■ヘッドランプの上下を切り替える

上向き：レバーを前に押す



メーター内表示灯

下向き：レバーを元に戻す

■パッシング(合図)

レバーを手前に引いている間、ランプは上向きになります。







ADB (アダプティブドライビングビーム) は P.18「便利な機能」をご覧ください。

フォグランプスイッチ



メーター内表示灯

	リヤフォグランプ	
	フロントフォグランプ	

EyeSight (ver.3)

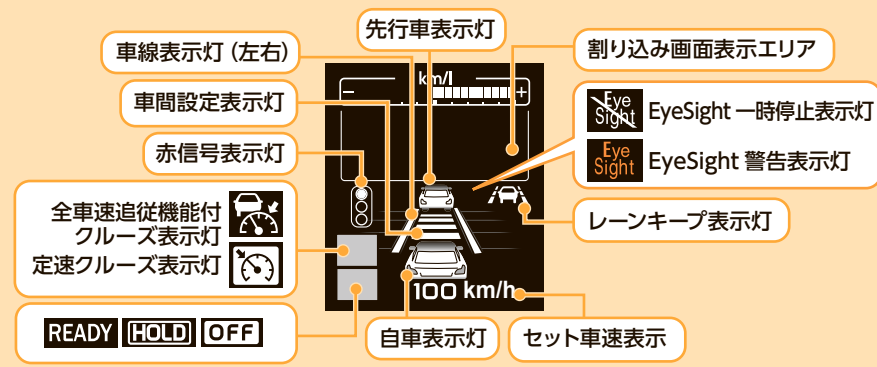


EyeSight (ver.3) は自動運転／自動衝突回避システムではありません。

EyeSight (ver.3) だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況、運転環境に注意して安全にご使用ください。ご使用前には取扱説明書をお読みください。

EyeSight (ver.3) はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。

マルチインフォメーションディスプレイ



ステアリングスイッチ

車間設定スイッチ

先車との車間距離を4段階で設定できる



: 車間距離が長くなる



: 車間距離が短くなる

RES/SETスイッチ

クルーズコントロールをセットする

▲RES/+側

- ・セット車速を上げる
- ・一時解除から復帰する

▼SET/-側

- ・セット車速を下げる

(クルーズ)スイッチ

- ・クルーズコントロールをON/OFFする
- ・クルーズコントロールのセット状態を解除する

(レーンキープ)スイッチ

- アクティブレーンキープをON/OFFする



詳細、各種設定については、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



全車速追従機能付クルーズコントロール

先行車をステレオカメラで認識し、自車速が0 km/h～約 120km/h のときに運転者が設定した車速を上限に、先行車に対して追従走行する機能です。**本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。**

●全車速追従機能付クルーズコントロールの使いかた●

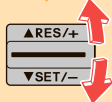
ON



(クルーズ)スイッチを押す



セット可能状態になると
READY が表示されます。



RES/SETスイッチで
車速をセットする



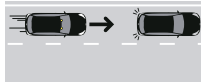
セット車速が表示され、全車速追従機能付クルーズ表示灯が緑色に変わります。

先行車がない場合

セット車速に応じた速度で定速走行します。

先行車がある場合

[先行車を認識すると]セット車速を上限として追従走行します。



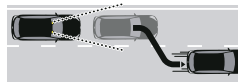
“ピッ”と鳴り、先行車表示灯が点灯します。

〈ブレーキ踏み増し要求警報〉

追従走行中に、クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合、音と表示でお知らせします。

先行車がなくなった場合

[先行車を認識しなくなると]セット車速まで加速して定速走行します。



“ピッ”と鳴り、先行車表示灯が消えます。

一時解除



(クルーズ)スイッチを押す

または、ブレーキペダルを踏む

OFF



が白色、かつ

HOLD が消えた状態で



(クルーズ)スイッチを押す

アクティブレーンキープ



アクティブレーンキープは自動運転システムではありません。
わき見運転やハンドル手放し運転などを補助する装置ではありません。必ずハンドルを握って運転してください。

車線中央維持機能

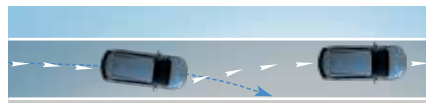
全車速追従機能付クルーズコントロールをセットしているときに使用できます。

自車速約 60km/h～約 120km/h で走行時、車線の中央付近を維持するようにシステムがハンドル操作をアシストします。



車線逸脱抑制機能

高速道路や自動車専用道路を自車速約 60km/h 以上で走行時、車線からはみ出しそうになると、システムがハンドル操作をアシストして、車線からの逸脱を抑制します。



●車線中央維持機能、車線逸脱抑制機能の使いかた●



(レーンキープ)スイッチを押す

ON

が表示されます。

車線中央維持機能



車線逸脱抑制機能



作動中

車線表示灯が点灯し、レーンキープ表示灯 が緑色に切り替わります。



OFF

と車線表示灯が消えます。



プリクラッシュブレーキ

主に前方車両に衝突する可能性がある場合、ブザーと警告表示でお知らせします。それでも運転者がブレーキを踏まない場合、自動的に急ブレーキをかけます。衝突被害を軽減または衝突を回避する機能です。



プリクラッシュブレーキアシスト

プリクラッシュブレーキ作動後、運転者がブレーキペダルを踏み込んだとき、ブレーキアシストが作動します。

プリクラッシュステアリングアシスト

システムが前方障害物に衝突する可能性があるると判断したとき、運転者がハンドル回避操作を行った場合に作動します。

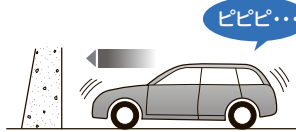


AT誤発進抑制制御/AT誤後進抑制制御

セレクトレバーの位置の入れ間違いや、ペダルの踏み間違いなどによる誤った前進および後進を抑制します。ブザーと割り込み画面でお知らせします。

AT誤発進抑制制御

セレクトレバーが **D** または **M** のとき作動します。



AT誤後進抑制制御

セレクトレバーが **R** でブレーキを踏んでいないとき作動します。

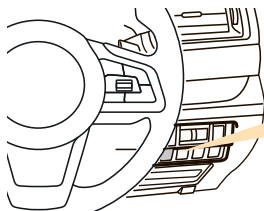
後退飛び出し抑制

後退時、アクセルペダルが必要以上に踏み込まれたとシステムが判断したとき作動します。ブザーと割り込み画面でお知らせします。



後退速度リミッター

後退時、必要以上に加速しないよう車速を制限します。制限速度は運転者が設定できます。ブザーと割り込み画面表示でお知らせします。



- プリクラッシュブレーキ (プリクラッシュブレーキアシスト、プリクラッシュステアリングアシストを含む)、AT誤発進抑制制御、AT誤後進抑制制御をOFFにする●



プリクラッシュブレーキOFFスイッチ
長押し

警報&お知らせ機能

車線逸脱警報

自車速が約 40 km/h 以上で走行中に走行車線からはみだしそうになると、ブザーと表示でお知らせします。(はみだしそうになっている側の車線表示灯が点滅します)



ふらつき警報

自車速が約 60km/h を超えると作動可能になります。走行中にふらつきを認識すると、ブザーと表示でお知らせします。

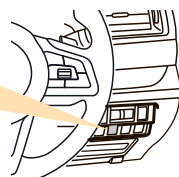


(車線表示灯は交互に点滅)

●車線逸脱警報、ふらつき警報をOFFにする●



車線逸脱警報OFFスイッチ
長押し



先行車発進お知らせ

先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が発進しないときにブザーと表示でお知らせします。

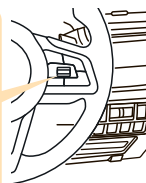
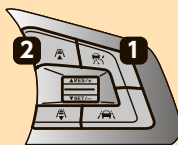


定速クルーズコントロール

運転者が設定した車速を保ちながら、一定の速度で走行できる機能です。

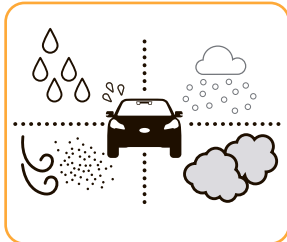
●定速クルーズコントロールへの切り替え方●

- 1 (クルーズ) スイッチを押す
(全車速追従機能付クルーズコントロールがONになります)
- 2 / (車間設定) スイッチのどちらかを約2秒以上押し続ける

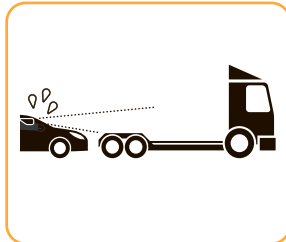


こんな場合はEyeSightが作動しないことがあります！

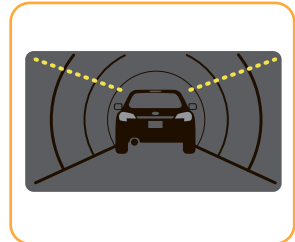
EyeSight (ver.3) は、あらゆる状況で衝突を回避するものではありません。EyeSight (ver.3) の認識性能・制御性能には限界があります。



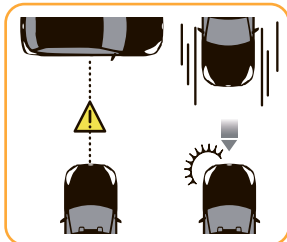
逆光、濃霧、はげしい雨



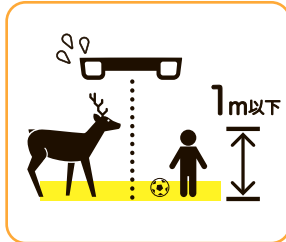
トレーラーなど
特殊な形状をしている車



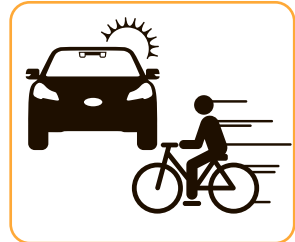
無灯火の車・暗闇



車の側面や対向車



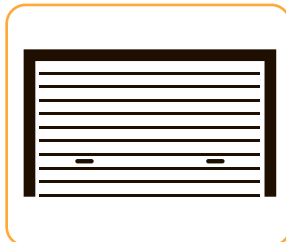
子どもや動物



急な飛び出し (自転車や人など)



集団で歩いている歩行者



シャッター、模様のない壁

詳細は、
EyeSight 取扱説明書
をご覧ください。



大変危険です！

ダンボールや別の車両を対象に実験することは、
絶対に行わないでください。




パワーリヤゲート

アクセスキーまたは次のスイッチでリヤゲートを自動開閉できます。
また、リヤゲートの開く高さをお好みの位置に設定する機能(メモリーハイト機能)などがあります。

自動で開閉する



 を長押し

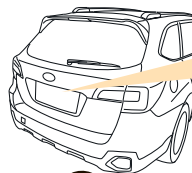
パワーリヤゲート運転席スイッチ



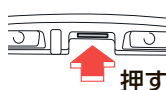
(解錠している状態で)
押し続ける



自動で開く

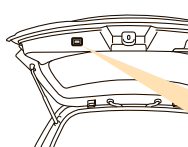


リヤゲートオープナー
スイッチ



押す

自動で閉める



リヤゲートインナー
スイッチ



押す



詳細は、取扱説明書「第2章 運転する前に - 各部の開閉 -」をご覧ください。



SRVD (Subaru Rear Vehicle Detection)

SRVD (後側方警戒支援システム) は、隣接車線の後方から接近する車両や後退時に左右から接近する車両の存在を検知して、車線変更や後退時に運転者の後側方確認をアシストするシステムです。

SRVD の支援機能

死角検知：走行時における隣接車線の死角に隠れた車両を検知

車線変更支援：隣接車線の後方から高速で接近してくる車両を検知

後退支援：後退するとき左右から接近する車両を検知

●SRVDの作動をOFFにする●



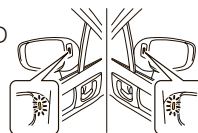
SRVD OFF スイッチ
押す



SRVD OFF 表示灯
点灯：SRVD 解除状態
消灯：SRVD 作動可能状態

検知するとドアミラー内側の SRVD 接近表示灯が点灯、点滅します。

※状況によっては、同時に警報音が鳴ります。




SRVD 接近表示灯



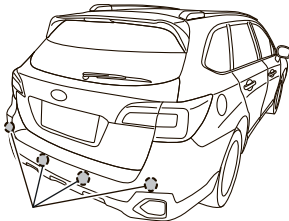
詳細は、取扱説明書
「第5章 安全装備 -SRVD-」
をご覧ください。



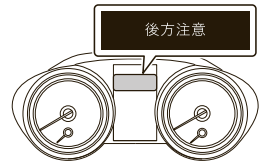
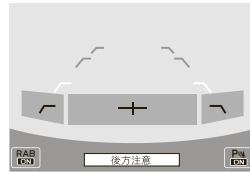
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

RAB (Reverse Automatic Braking)

RAB (後退時ブレーキアシスト) は、後退時に壁や障害物に衝突するおそれがあるとき、画面表示と警報音で知らせ、必要に応じてブレーキが作動するシステムです。



リアバンパーに付いている4つのセンサーで検知します。



後退時に障害物を検知すると、ナビゲーションシステムとマルチインフォメーションディスプレイに割り込み画面が表示され警報音が鳴ります。



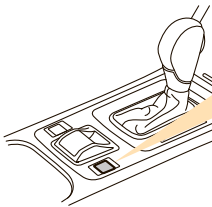
詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 -RAB-」をご覧ください。



X (エックス) モード

X (エックス) モードとは、路面状況に応じてエンジン、AWD およびブレーキを協調制御して走破性を高めたモードです。2種類のモードを選択できます。

●X (エックス) モードの使いかた●



X (エックス) モードスイッチ
(停車時または車速約20km/h
以下で走行中) **押す**



SNOW・DIRT モード

雪道、砂利道など滑りやすい路面でタイヤが空転、スリップしてしまいそうな時。



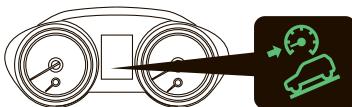
DEEP SNOW・MUD モード

深雪やぬかるみなど、タイヤが埋まってしまうような特殊な場合や雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進する時。

ヒルディセントコントロール

X (エックス) モードが ON で車速約4~20km/h のときに作動します。

エンジンブレーキだけでは十分に減速できない急な下り坂を走行する場合など、一定の低い車速を維持するためにブレーキを制御して、下り坂での走行を補助するシステムです。



ヒルディセントコントロール表示灯

点灯：ヒルディセントコントロール作動可能状態

点滅：ヒルディセントコントロール作動中



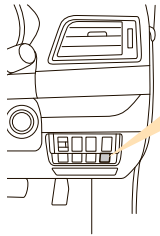
詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき -X (エックス) モード-」をご覧ください。



VDC OFFスイッチ

次のような特殊な状況下で、TCS機能を一時的に解除したほうが発進しやすい場合に使用します。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- むかるみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき



押す
TCS機能が解除されます。



VDC OFF 表示灯
点灯：解除状態
消灯：作動可能状態

詳細は、取扱説明書
「第5章 安全装備 -VDC-」を
ご覧ください。



ADB (アダプティブドライビングビーム)

対向車や先行車など、他の車両を眩惑しないように自動的に照らす範囲を制御しながらハイビームによる最大の視界を確保する機能です。

●ADBの使いかた●

- 1 AUTOの位置にする。
- 2 スイッチのレバーを前方へ押す。



ライティングスイッチ



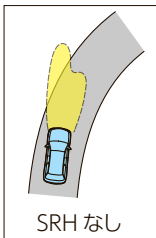
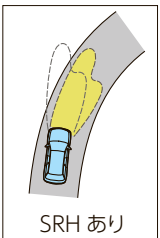
機能が ON になると・・・
ADB表示灯(点灯)

詳細は、取扱説明書
「第3章 運転するとき - スイッチの
使いかた -」をご覧ください。



SRH (ステアリング連動ヘッドランプ)

ハンドル操作や車速に合わせて、ヘッドランプの光軸を自動で調整し、カーブや交差点で進行方向を照らして、視認性を高める機能です。



SRH OFF
表示灯



点灯：作動停止状態
消灯：作動可能状態

詳細は、取扱説明書
「第3章 運転するとき - スイッチの使いかた -」
をご覧ください。



アイドリングストップ

アイドリングストップとは、信号待ちや渋滞などで停止しているとき、燃費向上や排ガスの低減、アイドリング騒音低下のため自動でエンジンを停止・再始動させる機能です。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

走行中

走行中にアイドリングストップが作動可能な条件を満たすと、アイドリングストップ表示灯が点灯。



点灯

アイドリングストップ作動

Ⓓのままブレーキペダルを踏んで停車すると、エンジンが自動的に停止。



点灯

エンジン再始動

Ⓓのままブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動。



消灯



●アイドリングストップの作動をOFFにする●

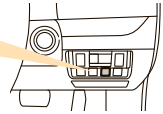


アイドリングストップ
OFF スイッチ
押す

アイドリングストップ OFF 表示灯



点灯：作動停止状態
消灯：作動可能状態



アイドリングストップ中の操作、アイドリングストップが作動可能な条件、エンジン再始動条件等の詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - アイドリングストップ -」をご覧ください。

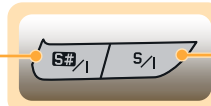


SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

使用場面に応じて3つの走行モードを選択できます。

S# (スポーツシャープモード)

山間部での走行や高速道路の合流、追い越し加速時などに適しています。



I (インテリジェントモード)

市街地走行などの日常の使用に適しています。

S (スポーツモード)

高速道路や郊外の道を走行するのに適しています。



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive) -」をご覧ください。



グレードにより装備されていない機能もあります。エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯・点滅するものがあります。

異常時に点灯 / 点滅。直ちに安全な場所に停車し、スバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯

ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBD の電子制御システムに異常があると点灯。(ABS 警告灯も同時に点灯)



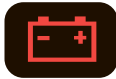
AT油温警告灯

CVT のトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。CVT に異常があると点滅。



電動パーキングブレーキ警告灯

システムに異常があると点灯。



チャージ警告灯

充電システムに異常があると点灯。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



AWD警告灯

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。



ステアリング制御警告灯

パワーステアリングの電子制御システムに異常があると点灯。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の電子制御システムに異常があると点灯。



SRSエアバッグ警告灯

エアバッグ、エアバッグセンサー、シートベルトプリテンショナーに異常があると点灯。



オートヘッドランプレベラー警告灯

オートヘッドランプレベラー (自動光軸調整機構) の電子制御システムに異常があると点灯。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システムに異常があると点灯。触媒を損傷する可能性がある点滅。



ADB警告灯

ADB に異常があると点灯。



LEDヘッドランプ警告灯

LED ヘッドランプに異常があると点灯。



EyeSight警告表示灯

EyeSight が故障したとき点灯、点滅。



RAB警告灯

RAB に異常があると点灯。



SRH警告灯

SRH システムに異常があると点滅。



SRVD警告灯

SRVD に異常があると点灯。



アイドリングストップ警告灯/アイドリングストップOFF表示灯

警告灯：アイドリングストップシステムに異常があると点滅。

OFF 表示灯：アイドリングストップ OFF スイッチを押してシステムを解除したとき点灯。



VDC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯：VDC の電子制御システムに異常があると点灯。

作動表示灯：TCS 機能作動時、VDC 機能作動時に点滅。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト
警告灯
運転席シート
ベルト未着用時に点灯。



半ドア警告灯
ドア、リヤゲート
が完全に閉じて
いないと点灯。



燃料残量警告灯
燃料残量が約 9L
以下になると点灯。

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ表示灯



フロントフォグ
ランプ表示灯



リヤフォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング
表示灯



アイドリング
ストップ表示灯



方向指示器表示
灯/非常点滅表示
灯(ハザードランプ)



VDC OFF
表示灯



セキュリティ
表示灯



ソナー警報音作
動OFF表示灯



ヒルディセント
コントロール
表示灯



RAB OFF表示
灯/一時停止表
示灯



AVH表示灯



EyeSight一時
停止表示灯



電動パーキング
ブレーキ作動灯



低温表示灯



ADB表示灯



SRH OFF表示灯



SRVD OFF
表示灯



プリクラッシュ
ブレーキOFF
表示灯



車線逸脱警報
OFF表示灯



X(エックス)モード
表示灯



全車速追従機
能付クルーズ
表示灯



定速クルーズ
表示灯



レーンキープ
表示灯



セレクトインジケーター/シフト
ポジション表示



SI-DRIVEモード表示



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」、
EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



車の警報が鳴ってしまった!

次のいずれかの操作で、警報は止まります。

- ・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して ACC にする。

盗難警報装置について

キーレスエントリー(キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック、暗証コード式キーレスエントリー)以外でドア(リヤゲート含む)、ボンネットが開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅表示灯(ハザードランプ)が点滅します。

初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。

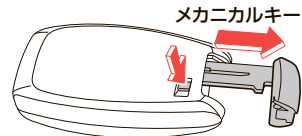


取扱説明書「第2章 運転する前に - セキュリティシステム -」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーを使用する

ボタンを奥まで押し、メカニカルキーを取り出します。
メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

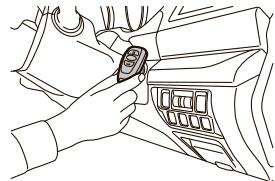


メカニカルキーで解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、次の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で電源 ON またはエンジン始動すれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが **P** であることを確認します。
- ②ブレーキペダルを踏みます。
- ③アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。
(ブザー(ポーン)が鳴り、電源が入ります。)
- ④ブレーキペダルを踏んだままプッシュエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。



取扱説明書「第8章 万一のとき - ランプ類が点灯しないとき、電気装置が作動しないとき -」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートはスペアキーを作るときに必要になりますので、車内以外の場所に大切に保管してください。

キーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。

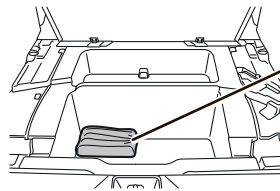


キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった！

パンク修理キットを使って対応してください。

パンク修理キットは、カーゴルームの床下に収められています。



パンク修理キット



取扱説明書「第8章 万一のとき - パンクしたとき -」

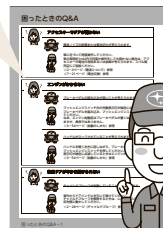


タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄、同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

そのほか困ったときは・・・

取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間 [平日] 9:00~17:00
[土日祝] 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は
(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居手続き 他)
- (2) お問い合わせ/ご相談

株式会社SUBARU

〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスビル)

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp



スマートフォン用アプリでもご覧いただけます。ダウンロードはこちら

発行 2020年9月 Printed in Japan

Publication No. F2580JJ-A

株式会社SUBARU